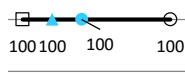
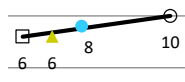
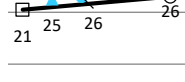
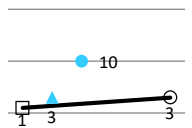
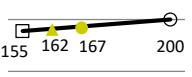
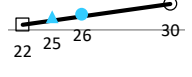
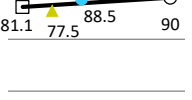
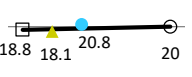
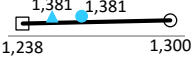
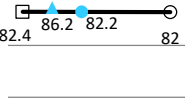
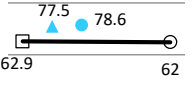
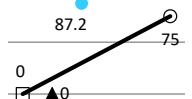


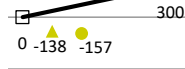
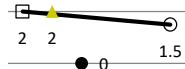
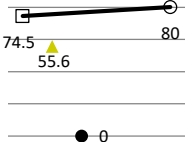
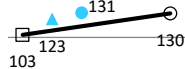
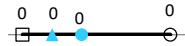
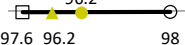
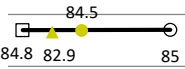
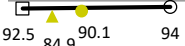
※【現状値】の色は達成度を示す
▲: 目標値を達成(72) 69.2% ▲: 目標値に達していない(28) 26.9% ▲: 中間アンケート未実施・数値なし(4) 3.9%

基本目標	基本施策	No.	担当課	KPI(主な重要業績評価指数)	単位	戦略策定時 □	R6年度末 ▲	R7年度末 ●	R7年度末目標値	R8年度末 ◆	R9年度末 ■	R10年度末目標値 ○	グラフ	現状値の把握方法
基本目標 1 稼ぐ地域、 魅力ある仕事をつくる	全体目標	1	産業振興課	市内従業者数	人	30,212 (R4年度)	- (R6年度)	- (R7年度)	30,606 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	31,000 (R10年度)		5年毎に行われる「経済センサス・活動調査」(次回は令和8年度)
	基本施策1 地場産業の技術を活かした新産業の創造	2	産業振興課	成長分野の海外販路開拓件数	件 (累計)	13 (R4年度までの5年間)	13 (R6年度までの7年間)	13 (R7年度までの8年間)	18 (R7年度までの8年間)	(R8年度までの9年間)	(R9年度までの10年間)	23 (R10年度までの11年間)		産地リーダー企業販路開拓支援事業補助金採択件数
		3	産業振興課	チャレンジ企業応援補助金採択件数	件 (累計)	-	2 (R6年度までの1年間)	4 (R7年度までの2年間)	4 (R7年度までの2年間)	(R8年度までの3年間)	(R9年度までの4年間)	10 (R10年度までの5年間)		チャレンジ企業応援補助金採択件数
	基本施策2 既存産業の高度化	4	産業振興課	販路開拓、企業マッチング件数	件 (累計)	113 (R4年度までの5年間)	240 (R6年度までの7年間)	312 (R7年度までの8年間)	171.5 (R7年度までの8年間)	(R8年度までの9年間)	(R9年度までの10年間)	230 (R10年度までの11年間)		展示会等出展支援補助金交付件数
		5	産業振興課	AI・IoT等導入支援事業採択件数	件 (累計)	1 (R4年度までの5年間)	2 (R6年度までの7年間)	3 (R7年度までの8年間)	3 (R7年度までの8年間)	(R8年度までの9年間)	(R9年度までの10年間)	5 (R10年度までの11年間)		生産性向上設備等導入支援補助金採択数(AI・IoT分)
		6	産業振興課	新たな自社ブランド創出事業採択件数	件 (累計)	14 (R4年度までの5年間)	30 (R6年度までの7年間)	33 (R7年度までの8年間)	22 (R7年度までの8年間)	(R8年度までの9年間)	(R9年度までの10年間)	30 (R10年度までの11年間)		知的財産権等取得補助金(商標登録)交付件数
	基本施策3 若者に魅力ある働く場の確保	7	産業振興課	企業立地促進助成交付金交付決定件数	件 (累計)	13 (R4年度までの5年間)	17 (R6年度までの7年間)	18 (R7年度までの8年間)	21.5 (R7年度までの8年間)	(R8年度までの9年間)	(R9年度までの10年間)	30 (R10年度までの11年間)		企業立地助成金適用決定件数
		8	産業振興課	サテライトオフィス誘致件数	件 (累計)	2 (R4年度までの5年間)	2 (R6年度までの7年間)	2 (R7年度までの8年間)	3.5 (R7年度までの8年間)	(R8年度までの9年間)	(R9年度までの10年間)	5 (R10年度までの11年間)		IT企業誘致促進事業補助金決定件数等
	基本施策4 ジェンダー平等で働く誰もが輝けるまちの創造	9	産業振興課	多様な働き方導入推進事業採択数	件 (累計)	17 (R4年度までの5年間)	30 (R6年度までの7年間)	45 (R7年度までの8年間)	28.5 (R7年度までの8年間)	(R8年度までの9年間)	(R9年度までの10年間)	40 (R10年度までの11年間)		多様な働き方導入推進事業補助金件数
		10	産業振興課	女性起業家数	人 (累計)	28 (R4年度までの5年間)	54 (R6年度までの7年間)	78 (R7年度までの8年間)	44 (R7年度までの8年間)	(R8年度までの9年間)	(R9年度までの10年間)	60 (R10年度までの11年間)		鯖江市創業支援事業女性創業者数
		11	総合政策課	女性が輝くまちの創造に満足している人の割合	%	71.5 (R4年度)	- (R6年度)	78.1 (R7年度)	75.8 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	80.0 (R10年度)		「鯖江市政に関する市民アンケート」アンケート調査 市民の16歳以上の男女から年齢階層ごとに、男女別に無作為に1,000人を抽出(「普通」以上の回答割合)
		12	市民主役推進課	職場において男女の扱いが平等であると感じている人の割合	%	47.1 (R4年度)	57.0 (R6年度)	- (R7年度)	58.6 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	70.0 (R10年度)		旧ダイバーシティ推進・相談課のアンケート結果による
		13	市民主役推進課	審議会等における女性登用率	%	35.0 (R4年度)	35.6 (R6年度)	36.7 (R7年度)	40 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	45.0 (R10年度)		審議会等別の女性の参画状況を各課に照会

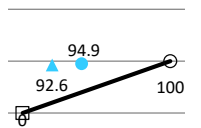
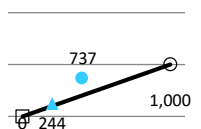
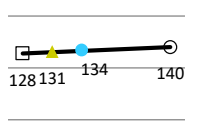
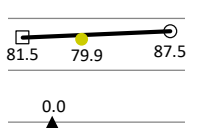
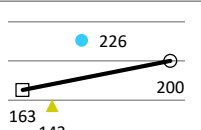
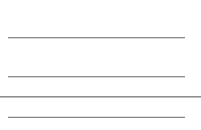
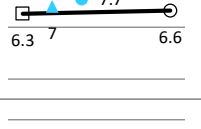
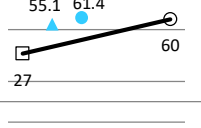
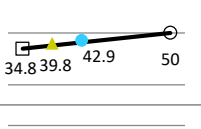
基本目標	基本施策	No.	担当課	KPI(主な重要業績評価指数)	単位	戦略策定時 □	R6年度末 ▲	R7年度末 ●	R7年度末目標値	R8年度末 ◆	R9年度末 ■	R10年度末目標値 ○	グラフ	現状値の把握方法
		14	職員課	市役所男性職員の子の養育休暇平均取得日数	日	2. 2 (R4年度)	1. 2 (R6年度)	2.7 (R7年度)	2. 4 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	2. 5 (R10年度)		職員課にあるデータにて算出 (子の養育休暇取得者リストと生まれた職員リスト(児童確認リスト)をもとに算出)
		15	職員課	市役所男性職員の育児休業取得率	%	100 (R4年度)	100 (R6年度)	100 (R7年度)	100 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	100 (R10年度)		職員課にあるデータにて算出 (育児休業取得者リストと子が生まれた職員リスト(児童確認リスト)をもとに数値を算出)
	基本施策5 持続可能な農業経営の確立	16	農林政策課	スマート農業の導入経営体数	組織	6 (R4年度まで)	6 (R6年度まで)	8 (R7年度まで)	8 (R7年度まで)	(R8年度まで)	(R9年度まで)	10 (R10年度まで)		県補助制度の申請件数および市単補助制度の申請件数の合計値。
		17	農林政策課	新たな新規就農者数 (計画期間中の累計数)	人 (累計)	21 (R4年度までの5年間)	25 (R6年度までの7年間)	26 (R7年度まで)	23. 5 (R7年度までの8年間)	(R8年度までの9年間)	(R9年度までの10年間)	26 (R10年度までの11年間)		国・県・市の補助制度の申請件数の合計値

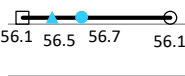
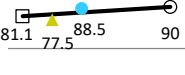
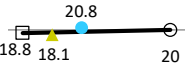
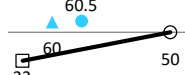
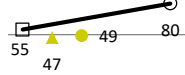
基本目標	基本施策	No.	担当課	KPI(主な重要業績評価指数)	単位	戦略策定時 □	R6年度末 ▲	R7年度末 ●	R7年度末目標値	R8年度末 ◆	R9年度末 ■	R10年度末目標値 ○	グラフ	現状値の把握方法
基本目標Ⅱ ひとが集い、挑戦できるまちをつくる	全体目標	18	総合政策課	社会減の抑制 (社人研の社会増減推計値との差)	人 (累計)	- (R4年度)	+307 (R6年度)	+125 (R7年度)	+60 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	+150 (R10年度)		総合戦略P23の図22、図23から社人研の推計値を1年あたりで按分推計した数字と、住基人口動態関係データが反映されているオープンデータから社会増減を参照し、比較した。
	基本施策1 若者の夢を応援するまち	19	市民主役推進課	大学生や高校生の提案数	数	8 (R4年度)	14 (R6年度)	12 (R7年度)	9 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	10 (R10年度)		学生連携事業にかかる学生からの提案数 ・若者による地域活性化推進事業 ・明治大学/鯖江高校/立教大学等
		20	市民主役推進課	JK課・JKOG課が地域を巻き込み行う自主事業数	数	2 (R4年度)	4 (R6年度)	5 (R7年度)	2.5 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	3 (R10年度)		JK課活動日報より
		21	市民主役推進課	市内高等学校等への伴走支援数	数	-	2 (R6年度)	2 (R7年度)	1.6 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	4 (R10年度)		めがねのまちさばえ探究活動事業実績数
		22	総合政策課	関係人口	人 (累計)	11,788 (R4年度までの累計)	14,247 (R6年度までの累計)	15,559 (R7年度までの累計)	12,144 (R7年度までの累計)	(R8年度までの累計)	(R9年度までの累計)	12,500 (R10年度までの累計)		県定住交流課照会「関係人口の創出・拡大に関する取組みについて」で報告したR5 1049件、R6 1410件をR4策定時件数に追加した。
	基本施策2 さばえファン(関係人口)の獲得と移住定住の促進	23	総合政策課	「新ふくい人(福井県発表)」のうち鯖江市への移住者数	人 (累計)	457 (R4年度までの5年間)	745 (R6年度までの7年間)	829 (R7年度までの8年間)	728.5 (R7年度までの8年間)	(R8年度までの9年間)	(R9年度までの10年間)	1,000 (R10年度までの11年間)		県が毎年度、当初に共有している新ふくい人の昨年度集計より
		24	総合政策課	市ホームページ定住・交流情報サイトアクセス数	件	2,393 (R5年度)	2,612 (R6年度)	3,018 (R7年度)	2501.5 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	2,610 (R10年度)		各年度の実績数(秘書広聴課に確認)
		25	産業振興課	新規若者移住・就業者数	人 (累計)	85 (R4年度までの5年間)	98 (R6年度までの7年間)	99 (R7年度までの8年間)	102.5 (R7年度までの8年間)	(R8年度までの9年間)	(R9年度までの10年間)	120 (R10年度までの11年間)		移住奨励金対象のうち河和田地区在住または在勤者数 および未来の伝統工芸士育成支援事業奨励金交付者
	基本施策3 河和田キャンパス(創造産地)の構築	26	産業振興課	工房ショップ等改修件数	件 (累計)	21 (R4年度までの5年間)	25 (R6年度までの7年間)	27 (R7年度までの8年間)	23 (R7年度までの8年間)	(R8年度までの9年間)	(R9年度までの10年間)	25 (R10年度までの11年間)		市産直ショップ補助金、県産業観光ビジネス支援、国(商工会議所)補助金採択のうち河和田地区のもの
		27	市民主役推進課	まちづくりの提案をする団体数	団体 (累計)	52 (R4年度)	73 (R6年度)	80 (R7年度)	56 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	60 (R10年度)		まちづくり基金事業/提案型市民主役事業 提案団体数(R4:52と比較した新規団体)の合計 R5 15団体(9+6) R6 6団体(4+2) R7 7団体(7+0)
	基本施策4 市民主役で絆を深め、特色を高めるまちづくり	28	市民主役推進課	まちづくり基金事業採択数	件	13 (R4年度)	13 (R6年度)	13 (R7年度)	14 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	15 (R10年度)		まちづくり基金事業当該年度採択件数
		29	市民主役推進課	提案型市民主役事業採択数	件	35 (R4年度)	29 (R6年度)	29 (R7年度)	37.5 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	40 (R10年度)		提案型市民主役事業化制度審査結果概要 当該年度事業実施数

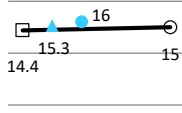
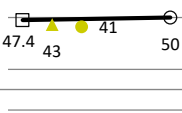
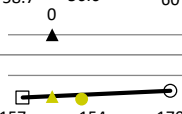
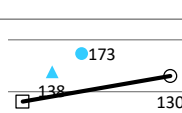
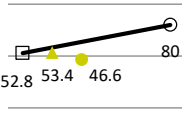
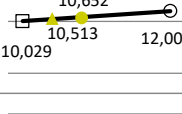
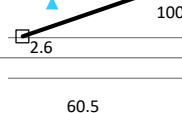
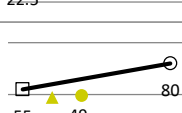
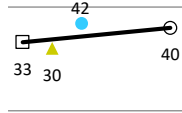
基本目標	基本施策	No.	担当課	KPI(主な重要業績評価指数)	単位	戦略策定時 □	R6年度末 ▲	R7年度末 ●	R7年度末目標値	R8年度末 ◆	R9年度末 ■	R10年度末目標値 ○	グラフ	現状値の把握方法
		30	市民主役推進課	各地区のまちづくり計画の策定済数	地区(累計)	1 (R4年度)	3 (R6年度)	10 (R7年度)	2 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	3 (R10年度)		各年度の実績値(累計)
基本目標Ⅱ ひとが集い、挑戦できるまちをつくる	基本施策5 地域資源を活かす観光の推進	31	交通・にぎわい創出課	年間観光客入込数	万人	155 (R4年度)	162 (R6年度)	167 (R7年度)	177.5 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	200 (R10年度)		観光客入込数(4月～3月)
		32	交通・にぎわい創出課	産業観光施設年間来館者数 (めがねミュージアム、うるしの里会館、石田編手織りセンター)	万人	22 (R4年度)	25 (R6年度)	26 (R7年度)	26 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	30 (R10年度)		観光客入込数(4月～3月)
		33	公園緑地課	西山公園来園者数	万人	81.1 (R4年度)	77.5 (R6年度)	88.5 (R7年度)	85.6 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	90.0 (R10年度)		動物園の来園者から算出
		34	公園緑地課	西山動物園来場者数	万人	18.8 (R4年度)	18.1 (R6年度)	20.8 (R7年度)	19.4 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	20.0 (R10年度)		動物園入口付近に設置しているカウンターにて計測
		35	文化課	ふるさと学習の参加者数	人	1,238 (R4年度)	1,381 (R6年度)	1,381 (R7年度)	1,269 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	1,300 (R10年度)		参加実績による
	基本施策6 シンビックプライドの醸成	36	学校教育課	地域や社会をよくするために何かをしたいと思う割合(小学校6年生)	%	82.4 (R5年度実施)	86.2 (R6年度)	82.2 (R7年度)	82.2 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	82.0 (R10年度)		全国学力・学習状況調査
		37	学校教育課	地域や社会をよくするために何かをしたいと思う割合(中学校3年生)	%	62.9 (R5年度実施)	77.5 (R6年度)	78.6 (R7年度)	62.5 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	62.0 (R10年度)		全国学力・学習状況調査
	基本施策7 地域ブランド力の向上	38	総合政策課	地域ブランド力の向上に満足している人の割合	%	- (R4年度)	- (R6年度)	87.2 (R7年度)	30 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	75.0 (R10年度)		「鯖江市政に関する市民アンケート」アンケート調査 市民の16歳以上の男女から年齢階層ごとに、男女別に無作為に1,000人を抽出(「普通」以上の回答割合)

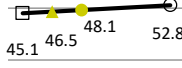
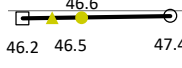
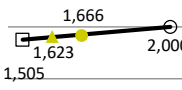
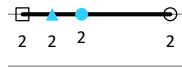
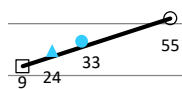
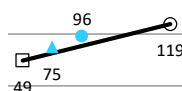
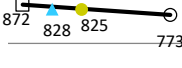
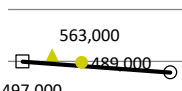
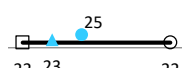
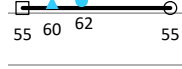
基本目標	基本施策	No.	担当課	KPI(主な重要業績評価指数)	単位	戦略策定時 □	R6年度末 ▲	R7年度末 ●	R7年度末目標値	R8年度末 ◆	R9年度末 ■	R10年度末目標値 ○	グラフ	現状値の把握方法
基本目標Ⅲ 育てやすい暮らしやすいまちをつくる	全体目標	39	総合政策課	自然減の抑制(社人研の自然増減推計値との差)	人	- (R4年度)	-138 (R6年度)	-157 (R7年度)	+120 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	+300 (R10年度)		総合戦略P23の図22、図23から社人研の推計値を1年あたりで按分推計した数字と、住基人口動態関係データが反映されているオープンデータから自然増減を参照し、比較した。
	基本施策1 安心して結婚・出産・子育てができるまち	40	こどもまんなか課	40歳未満未婚率の増減(対5年前比)	%	+2 (R2年国勢調査)	+2 (R2年国勢調査)	— (令和7年国勢調査結果未確定)	+1.8 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	+1.5 (R7年度国勢調査)		国勢調査で把握
		41	こどもまんなか課	子育てに満足している人の割合	%	74.5 中間年度アンケート結果(R4年度)	55.6 (R6年度) R5年調査では、選択肢を5択から4択に変更	— (R9年度に中間年度アンケート実施予定)	77.3 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	80 (R10年度)		・アンケート調査(こどもまんなか課実施) 0～5歳の子どもがいる保護者1,050人と小学1年生～3年生の子どもがいる保護者1,160人(「満足」・「おおむね満足」の回答割合)
		42	こどもまんなか課	子育てサポーター登録者数	人	103 (R4年度)	123 (R6年度)	131 (R7年度)	116.5 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	130 (R10年度)		各年度の実績数
		43	こどもまんなか課	放課後児童クラブ待機児童数	人	0 (R4年度)	0 (R6年度)	0 (R7年度)	0 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	0 (R10年度)		各年度の実績数
		44	保育・幼児教育課	保育所・こども園待機児童数	人	0 (R4年度)	0 (R6年度)	0 (R7年度)	0 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	0 (R10年度)		新年度入所申込時の待機児童数
		45	健康づくり課	この地域で今後も子育てをしたいと思う親の割合	%	96.9 (1歳6か月児) (R4年度)	97.9 (1歳6か月児) (R6年度)	98.5 (1歳6か月児) (R7年度)	97.5 (1歳6か月児) (R7年度)	(1歳6か月児) (R8年度)	(1歳6か月児) (R9年度)	98.0 (1歳6か月児) (R10年度)		1歳6か月児健康診査
			健康づくり課	この地域で今後も子育てをしたいと思う親の割合	%	97.6 (3歳児) (R4年度)	96.2 (3歳児) (R6年度)	96.2 (3歳児) (R7年度)	97.8 (3歳児) (R7年度)	(3歳児) (R8年度)	(3歳児) (R9年度)	98.0 (3歳児) (R10年度)		3歳児健康診査
		46	健康づくり課	育てにくさを感じた時に相談先や何らかの解決方法を知っている割合	%	84.8 (1歳6か月児) (R4年度)	82.9 (1歳6か月児) (R6年度)	84.5 (1歳6か月児) (R7年度)	84.9 (1歳6か月児) (R7年度)	(1歳6か月児) (R8年度)	(1歳6か月児) (R9年度)	85.0 (1歳6か月児) (R10年度)		1歳6か月児健康診査
			健康づくり課	育てにくさを感じた時に相談先や何らかの解決方法を知っている割合	%	92.5 (3歳児) (R4年度)	84.9 (3歳児) (R6年度)	90.1 (3歳児) (R7年度)	93.3 (3歳児) (R7年度)	(3歳児) (R8年度)	(3歳児) (R9年度)	94.0 (3歳児) (R10年度)		3歳児健康診査

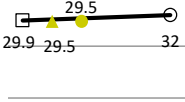
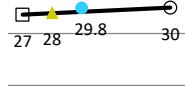
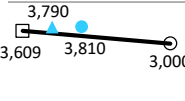
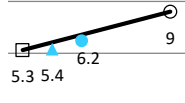
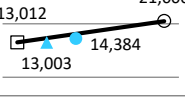
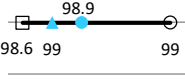
基本目標	基本施策	No.	担当課	KPI(主な重要業績評価指数)	単位	戦略策定時 □	R6年度末 ▲	R7年度末 ●	R7年度末目標値	R8年度末 ◆	R9年度末 ■	R10年度末目標値 ○	グラフ	現状値の把握方法
基本目標Ⅲ 育てやすい暮らしやすいまちをつくる	基本施策2 自分らしく働き、子育てできるまち	47	産業振興課(再掲)	多様な働き方導入推進事業採択数	件(累計)	17 (R4年度までの5年間)	30 (R6年度までの7年間)	45 (R7年度までの8年間)	28.5 (R7年度までの8年間)	(R8年度までの9年間)	(R9年度までの10年間)	40 (R10年度までの11年間)		多様な働き方導入推進事業補助金件数
		48	職員課(再掲)	市役所男性職員の子の養育休暇平均取得日数(再掲)	日	2.2 (R4年度)	1.2 (R6年度)	2.7 (R7年度)	2.4 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	2.5 (R10年度)		職員課にあるデータにて算出 (子の養育休暇取得者リストと生まれた職員リスト(児童確認リスト)をもとに算出)
		49	職員課(再掲)	市役所男性職員の育児休業取得率(再掲)	%	100 (R4年度)	100 (R6年度)	100 (R7年度)	100 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	100 (R10年度)		職員課にあるデータにて算出 (育児休業取得者リストと子が生まれた職員リスト(児童確認リスト)をもとに数値を算出)
	基本施策3 子どもがいいきいと過ごすまち	50	学校教育課	学校に行くのは楽しいと思う児童の割合(小学校6年生)	%	92.4 (R5年度実施)	89.5 (R6年度実施)	94.0 (R7年度実施)	92.7 (R7年度実施)	(R8年度実施)	(R9年度実施)	93.0 (R10年度実施)		全国学力・学習状況調査
		51	学校教育課	学校に行くのは楽しいと思う生徒の割合(中学校3年生)	%	86.3 (R5年度実施)	88.9 (R6年度実施)	95.5 (R7年度実施)	87.2 (R7年度実施)	(R8年度実施)	(R9年度実施)	88.0 (R10年度実施)		全国学力・学習状況調査
		52	学校教育課	将来の夢や目標を持っている児童の割合(小学校6年生)	%	83.6 (R5年度実施)	85.7 (R6年度実施)	85.4 (R7年度実施)	83.8 (R7年度実施)	(R8年度実施)	(R9年度実施)	84.0 (R10年度実施)		全国学力・学習状況調査
		53	学校教育課	将来の夢や目標を持っている生徒の割合(中学校3年生)	%	69.4 (R5年度実施)	69.7 (R6年度実施)	72.2 (R7年度実施)	69.7 (R7年度実施)	(R8年度実施)	(R9年度実施)	70.0 (R10年度実施)		全国学力・学習状況調査
	基本施策4 すべての人が健康で生涯青春のまち	54	生涯学習課	高年大学活動参加者数	人	11,000 (R4年度)	12,025 (R6年度)	14,546 (R7年度)	11,500 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	12,000 (R10年度)		受講生による講義参加、クラブ活動、各種委員会活動、ボランティア活動当への年間参加者数
		55	生涯学習課	公民館活動参加者数	人	40,000 (R4年度)	40,273 (R6年度)	40,513 (R7年度)	40,500 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	41,000 (R10年度)		10地区公民館が実施する各種学級・教室等への参加者数
		56	長寿福祉課	元気生活率(全高齢者に占める介護認定を受けていない人の割合)	%	84.4 (R4年度)	83.3 (R6年度)	83.0 (R7年度)	83.7 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	83.0 (R10年度)		65歳以上の第1号被保険者全体に占める要介護認定を受けていない高齢者の割合。 (元気生活率＝1－要介護認定率)

基本目標	基本施策	No.	担当課	KPI(主な重要業績評価指数)	単位	戦略策定時 □	R6年度末 ▲	R7年度末 ●	R7年度末目標値	R8年度末 ◆	R9年度末 ■	R10年度末目標値 ○	グラフ	現状値の把握方法
	基本施策5 誰もが自分らしく安心して暮らせるまち	57	くらしと福祉の相談課	消費者教育理解度アンケート	%	-	92. 6 (R6年度)	94. 9 (R7年度)	40 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	100 (R10年度)		出前講座でのアンケート結果
		58	くらしと福祉の相談課	消費生活問題に関する動画再生回数	回	-	244 (R6年度)	737 (R7年度)	400 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	1, 000 (R10年度)		市の行政情報番組「さばえほっと情報」で放送した動画をYouTubeにアップし、それらの当該年度間の再生回数の合計
		59	社会福祉課	地域見守り体制の整備数	町内	128 (R4年度)	131 (R6年度)	134 (R7年度)	134 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	140 (R10年度)		ご近所福祉ネットワークのアンケート結果により把握
基本目標Ⅳ 安心して快適で魅力的なまちをつくる	全体目標	60	総合政策課	快適に暮らせると感じる人の割合	%	81. 5	- (R6年度)	79. 9 (R7年度)	84. 5 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	87. 5 (R10年度)		「鯖江市政に関する市民アンケート」アンケート調査 市民の16歳以上の男女から年齢階層ごとに、男女別に無作為に1,000人を抽出(「普通」以上の回答割合)
	基本施策1 ITのまちさばえの推進	61	秘書広聴課	市ホームページ閲覧者数	万人	163 (R4年度)	143 (R6年度)	226 (R7年度)	181. 5 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	200 (R10年度)		「Advanced Web Statistics」サイトの「月別の統計」の「訪問回数」欄の各月の値の合計値
		62	秘書広聴課	SNS(市公式アカウント)フォロワー数	万人	6. 3 (2023.9.5時点)	7. 0 (R6年度)	7. 7 (R7年度)	6. 5 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	6. 6 (R10年度)		各SNSのフォロワー数を合計
		63	行政管理・DX推進課	オンライン申請可能率(オンライン申請可能手続き数/全手続き数)	%	27. 0 (2023.11.20時点)	55. 1 (R6年度)	61. 4 (R7年度)	43. 5 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	60. 0 (R10年度)		年3回各課調査での回答
		64	行政管理・DX推進課	オンライン申請率(オンライン申請数/全申請数)	%	34. 8 (2023.11.20時点)	39. 8 (R6年度)	42. 9 (R7年度)	42. 4 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	50. 0 (R10年度)		各課調査での回答
		65	行政管理・DX推進課	オープンデータ公開自動化数	件 (累計)	5 (R4年度)	9 (R6年度)	48 (R7年度)	12. 5 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	20 (R10年度)		連携協定での取組の中での公開実績による把握

基本目標	基本施策	No.	担当課	KPI(主な重要業績評価指数)	単位	戦略策定時 □	R6年度末 ▲	R7年度末 ●	R7年度末目標値	R8年度末 ◆	R9年度末 ■	R10年度末目標値 ○	グラフ	現状値の把握方法
	基本施策2 魅力あふれるまちなかの創造	66	都市計画・住宅課	居住誘導区域内の人口率	%	56. 1 (R4年度)	56. 5 (R6年度)	56. 7 (R7年度)	56. 1 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	56. 1 (R10年度)		住基人口より区域内人口算出 居住誘導区域内人口(38,490人)/全人口 (67,813)
		67	公園緑地課 (再掲)	西山公園来園者数	万人	81. 1 (R4年度)	77. 5 (R6年度)	88. 5 (R7年度)	85. 6 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	90. 0 (R10年度)		動物園の来園者から算出
		68	公園緑地課 (再掲)	西山動物園来場者数	万人	18. 8 (R4年度)	18. 1 (R6年度)	20. 8 (R7年度)	19. 4 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	20. 0 (R10年度)		動物園入口付近に設置しているカウンターにて計測
		69	防災危機管理課	特定空家等の解消率	%	22. 5 (R4年度)	60. 0 (R6年度)	60. 5 (R7年度)	36. 3 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	50. 0 (R10年度)		特定空家等の解消数26戸/特定空家等の認定数43戸
		70	防災危機管理課	空き家相談会参加者数	人/年	55 (R4年度)	47 (R6年度)	49 (R7年度)	67. 5 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	80 (R10年度)		R7年度相談会参加者数
		71	防災危機管理課	空き家バンク登録件数	件/年	33 (R4年度)	30 (R6年度)	42 (R7年度)	36. 5 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	40 (R10年度)		R7年度空き家バンク新規登録件数

基本目標	基本施策	No.	担当課	KPI(主な重要業績評価指数)	単位	戦略策定時 □	R6年度末 ▲	R7年度末 ●	R7年度末目標値	R8年度末 ◆	R9年度末 ■	R10年度末目標値 ○	グラフ	現状値の把握方法
基本目標Ⅳ 安心して快適で魅力的なまちをつくる	基本施策3 豊かさや安心のある暮らしを支える交通環境	72	交通・にぎわい創出課	つつじバス年間利用者数	万人	14.4 (R4年度)	15.3 (R6年度)	16.0 (R7年度)	14.7 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	15 (R10年度)		各年度の実績数
		73	交通・にぎわい創出課	福武線市内駅年間利用者数	万人	47.4 (R4年度)	43 (R6年度)	41 (R7年度)	48.7 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	50 (R10年度)		各年度の実績数(福井鉄道確認)
		74	交通・にぎわい創出課	二次交通網の整備に満足している人の割合	%	58.7 (R4年度)	- (R6年度)	56.6 (R7年度)	59.4 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	60.0 (R10年度)		「鯖江市政に関する市民アンケート」アンケート調査 市民の16歳以上の男女から年齢階層ごとに、男女別に無作為に1,000人を抽出(「普通」以上の回答割合)
	基本施策4 強靱で安全・安心なまち	75	防災危機管理課	防犯隊員数	人	157 (R4年度)	159 (R6年度)	154 (R7年度)	163.5 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	170 (R10年度)		防犯隊員名簿による
		76	防災危機管理課	家庭用防犯カメラ補助件数	件 (累計)	81 (R4年度までの累計)	138 (R6年度までの累計)	173 (R7年度までの累計)	105.5 (R7年度までの累計)	(R8年度までの累計)	(R9年度までの累計)	130 (R10年度までの累計)		防犯カメラ設置一覧による
		77	防災危機管理課	自主防災活動実施率	%	52.8 (R4年度)	53.4 (R6年度)	46.6 (R7年度)	66.4 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	80.0 (R10年度)		集計による
		78	防災危機管理課	一斉配信メール登録者数	人	10,029 (R4年度)	10,513 (R6年度)	10,652 (R7年度)	11,014.5 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	12,000 (R10年度)		緊急情報一斉配信システムの登録者数集計による
		79	防災危機管理課	防災・福祉委員会実施率	%	2.6 (R4年度)	66.7 (R6年度)	98.7 (R7年度)	51.3 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	100 (R10年度)		防災福祉委員会の開催町内数
		80	防災危機管理課(再掲)	特定空家等の解消率(再掲)	%	22.5 (R4年度)	60.0 (R6年度)	60.5 (R7年度)	36.3 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	50.0 (R10年度)		特定空家等の解消数24戸/特定空家等の認定数40戸
		81	防災危機管理課(再掲)	空き家相談会参加者数	人/年	55 (R4年度)	47 (R6年度)	49 (R7年度)	67.5 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	80 (R10年度)		R7年度相談会参加者数
		82	防災危機管理課(再掲)	空き家バンク登録件数	件/年	33 (R4年度)	30 (R6年度)	42 (R7年度)	36.5 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	40 (R10年度)		R7年度空き家バンク新規登録件数

基本目標	基本施策	No.	担当課	KPI(主な重要業績評価指数)	単位	戦略策定時 □	R6年度末 ▲	R7年度末 ●	R7年度末目標値	R8年度末 ◆	R9年度末 ■	R10年度末目標値 ○	グラフ	現状値の把握方法
基本目標Ⅳ 安心して快適で魅力的なまちをつくる	基本施策4 強靱で安全・安心なまち	83	上下水道課	上水道管の耐震化率	%	45. 1 (R4年度)	46. 5 (R6年度)	48. 1 (R7年度)	49 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	52. 8 (R10年度)		重要管路耐震化延長／重要管路延長
		84	上下水道課	雨水幹線等の整備率	%	46. 2 (R4年度)	46. 5 (R6年度)	46. 6 (R7年度)	46. 8 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	47. 4 (R10年度)		雨水幹線等の整備延長／雨水幹線等の認可延長
		85	上下水道課	田んぼダム整備面積	ha (累計)	1, 505 (R4年度までの累計)	1, 623 (R6年度までの累計)	1, 666 (R7年度までの累計)	1, 752. 5 (R7年度までの累計)	(R8年度までの累計)	(R9年度までの累計)	2, 000 (R10年度までの累計)		整備面積実績
		86	土木課	橋梁長寿命化に伴う修繕箇所数	箇所/ 年	2 (R4年度)	2 (R6年度)	2 (R7年度)	2 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	2 (R10年度)		実績値による
		87	施設管理課	公共建築物の長寿命化改修数 (R4年度～)	棟 (累計)	9 (R5年度までの累計)	24 (R6年度までの累計)	33 (R7年度までの累計)	32 (R7年度までの累計)	(R8年度までの累計)	(R9年度までの累計)	55 (R10年度までの累計)		実績値による
		88	施設管理課	民間住宅のリフォーム支援件数	件 (累計)	49 (R5年度までの5年間)	75 (R6年度までの7年間)	96 (R7年度までの8年間)	84 (R7年度までの8年間)	(R8年度までの9年間)	(R9年度までの10年間)	119 (R10年度までの11年間)		実績値による
	基本施策5 環境にやさしい魅力的なまち	89	環境政策課	ごみの1人1日当たりの排出量 (生活系ごみ・事業系ごみ)	g	872 (R4年度)	828 (R6年度)	825 (R7年度)	822. 5 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	773 (R10年度)		市民1人1日当たりの排出量＝総排出量(g)÷人口÷365日(令和元年度・5年度は366日) 総排出量＝ステーション収集＋直接搬入(生活系＋事業系)
		90	環境政策課	資源化率	%	14. 6 (R4年度)	13. 5 (R6年度)	13. 2 (R7年度)	15. 8 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	17. 0 (R10年度)		資源化率: (直接資源化量＋中間処理後再利用量＋集団回収量)/(ごみ総排出量＋集団回収量)×100
		91	環境政策課	CO2排出量	t	497, 000 (R4年度)	563, 000 (R6年度)	489, 000 (R7年度)	444, 792. 5 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	392, 585 (R10年度)		環境省が公表する市町村別のCO2排出量現況推計(統計情報の制約上、最新年度は2年のずれがある。)
		92	土木課	道路・河川里親の活動団体数	団体	22 (R4年度)	23 (R6年度)	25 (R7年度)	22 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	22 (R10年度)		道路・河川里親の活動団体における当該年度の実績報告数
		93	公園緑地課	公園里親の活動団体数	団体	55 (R4年度)	60 (R6年度)	62 (R7年度)	55 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	55 (R10年度)		各年度の実績数

基本目標	基本施策	No.	担当課	KPI(主な重要業績評価指数)	単位	戦略策定時 □	R6年度末 ▲	R7年度末 ●	R7年度末目標値	R8年度末 ◆	R9年度末 ■	R10年度末目標値 ○	グラフ	現状値の把握方法
体制・組織強化の取組	①職員の資質向上	94	職員課	能力態度評価評点数 (一般職) (人事評価制度)	点	29.9 ／40 (R4年度)	29.5 (R6年度)	29.5 (R7年度)	31 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	32 ／40 (R10年度)		職員課にあるデータにて算出 (人事評価結果をもとに、第2次評価者の評点を集計して算出)
		95	職員課	能力態度評価評点数 (現業職) (人事評価制度)	点	27.3 ／40 (R4年度)	28.0 (R6年度)	29.8 (R7年度)	28.7 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	30 ／40 (R10年度)		職員課にあるデータにて算出 (人事評価結果をもとに、第2次評価者の評点を集計して算出)
	④健全な財政運営	96	財務管理課	財政調整基金の年度末残高	百万円	3,609 (R4年度)	3,790 (R6年度)	3,810 (R7年度)	3304.5 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	3,000 (R10年度)		各年度の実績値
		97	財務管理課	実質公債費比率	%	5.3 (R4年度)	5.4 (R6年度)	6.2 (R7年度)	7.2 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	9.0 (R10年度)		各年度の実績値
		98	財務管理課	将来負担比率	—	将来負担なし (R4年度)	将来負担なし (R6年度)	将来負担なし (R7年度)	将来負担なし (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	将来負担なし (R10年度)		各年度の実績値
		99	財務管理課	実質赤字比率	—	黒字 (R4年度)	黒字 (R6年度)	黒字 (R7年度)	黒字 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	黒字 (R10年度)		各年度の実績値
		100	財務管理課	連結実質赤字比率	—	黒字 (R4年度)	黒字 (R6年度)	黒字 (R7年度)	黒字 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	黒字 (R10年度)		各年度の実績値
		101	財務管理課	市債残高(臨時財政対策債を除く)	百万円	13,012 (R4年度)	13,003 (R6年度)	14,384 (R7年度)	17,006 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	21,000 (R10年度)		各年度の実績値
		102	収納課	市税の徴収率(現年度課税分)	%	98.6 (R4年度)	99.0 (R6年度)	98.9 (R7年度)	98.8 (R7年度)	(R8年度)	(R9年度)	99.0 (R10年度)		市税収納月報による